



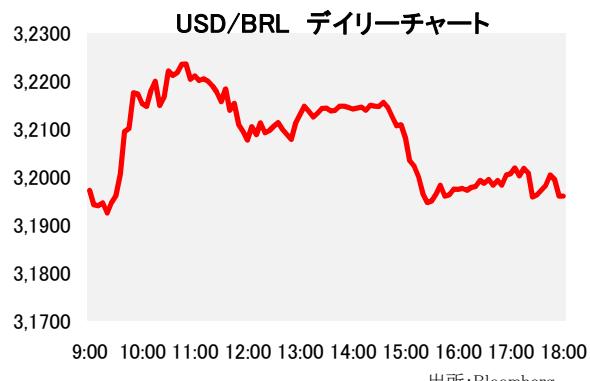
1. マーケット・レート

			7月14日	7月15日	7月16日	7月17日	7月20日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,1400	3,1400	3,1560	3,1880	3,1960	+0,0080
	BRL/JPY	Spot	39,30	39,42	39,33	38,91	38,87	-0,04
	EUR/USD	Spot	1,1009	1,0949	1,0877	1,0830	1,0823	-0,0007
	USD/JPY	Spot	123,40	123,77	124,14	124,09	124,31	+0,22
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	14,060 13,931	14,040 13,911	14,037 13,914	14,018 13,882	13,960 13,758	-0,058 -0,124
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	1,384 1,940	1,372 1,920	1,416 1,923	1,480 1,992	1,500 2,037	+0,020 +0,045
株式	Bovespa指數		53.239	52.902	53.070	52.342	51.600	-742
CDS	CDS Brazil 5y		254,32	260,55	258,46	264,47	271,68	+7,21
商品	CRB指數		219,384	216,623	215,554	214,542	211,844	-2,70

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

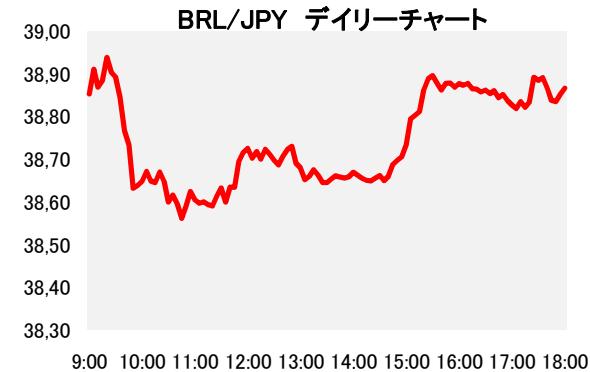
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-M Inflation 2nd Preview	0.68%	0.71%	0.59%
貿易収支(週次)	--	\$1195M	-\$174M
(EU)ECB1-0圏経常収支(季調法)	--	18.0B	24.0B
(EU)経常収支(季調前)	--	3.4B	22.0B



3. 要人コメント

ブラード セントルイス連銀総裁	9月の米利上げの確率は五分五分を上回る
--------------------	---------------------



4. トピックス

- 本日のレアルは3.1900で寄り付いた。
- 本日は先週の新救済合意を受けてギリシャ政府が債権者への支払いを指示したことが好感されたことから欧州株式市場を中心にリスク資産の買いが見られた。レアルは寄り付き後買いが見られ、直ぐさま本日の高値と3.1890を付けた。
- しかし原油相場の下落を受けて、コモディティ通貨が大きく下落した。メキシコ・ペソは1993年の通貨切り下げ以来の安値を付けたほか、カナダドルは6年振りの安値まで売られる展開となった。レアルもつられて売られたほか、国内の政治の不安定がレアル売りの材料となり、レアルは正午前には本日の安値となる3.2240まで急落した。
- 午後には3.2100を中心に上下した後、引け間際にレアルは3.19台後半まで買い戻され、結局3.1960でクローズした。
- 尚、早朝に発表された中銀によるアナリスト予想集計では、2015年の経済成長率予想が-1.50%から-1.70%に下方修正されたほか、インフレ率は9.12%から9.15%まで14週間連続で上方修正された。